

令和3年度事業報告書

自:令和3年4月1日 至:令和4年3月31日

特定非営利活動法人 唐津環境防災推進機構 KANNE

1 事業の成果

・虹の松原の再生・保全活動は、新型コロナウイルスの感染拡大から2年目となり、感染対策をとりながら活動が戻ってきました。

・唐津市うみ・やま・かわ環境調和のまちづくり事業では、たくさんの市民の皆さまが自分たちの地域の環境について考える機会をえて、環境に関する課題を自分のことと考え実行されたことは評価できる。

また、環境という共通した意識を持つことによる新たなコミュニティの創出ができ、市民力や地域力を活かしたまちづくりが行われた。このように、この事業に関わった多くの市民の方に環境意識の醸成や自分たちの居場所や活動の場を持つことによって、地域全体で住み続けられる社会の実現の一助になったと思われる。

しかし、令和3年度でこの事業が終了することになり、令和4年度以降も事業を継続していくための相談を受けることが多くあったが解決策を見出すことができなかつた。

・国民の皆様の休眠預金を原資とした助成金を活用した「多様なコミュニティ形成による地域の居場所と活躍の場の創出」事業は、2年目を迎えた。虹の松原保全活動を通して、それぞれの立場に応じた居場所や役割を持つことによって、新たなコミュニティの創出につなげることを目指している。

しかし、コロナ禍にあって人が密に集うことに躊躇いがあり、実現に苦慮しており、またコミュニティが形成されているのか測定する手段が確定しておらず難航している。

この様な状況において、助成金の対象外の事業「火曜日の朝はバスターズ」では、コミュニティの存在が見てとれる。参加者にそれぞれの役割が見られ、参加者からバスターズの開始時間の変更の申し出があった時、参加者全員で話をして決定したことがあった。このことから、虹の松原保全活動を通したコミュニティ形成への手応えを感じた。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者的人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
地域環境に関する整備、保全、支援活動に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> 虹の松原再生保全活動 唐津市うみやまかわ環境調和のまちづくり事業 休眠預金等活用事業 「多様なコミュニティ形成による地域の居場所と活躍の場の創出」 	<ul style="list-style-type: none"> 通年 4/19～3/31 通年 	<ul style="list-style-type: none"> 虹の松原 唐津市内 唐津市内 	<ul style="list-style-type: none"> 15名 7名 15名 	<ul style="list-style-type: none"> ・唐津市民等 約7,000名 ・唐津市民 約500名 (支援団体数:31) ・唐津市民等 約26,750名 	17,588
まちの景観に関する整備保全、支援活動に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> 中心地活性化協議会へ参画 	通年	唐津市内	1名	・唐津市民等	0

令和3年度は事業を実施していない定款に掲げる事業。

- ・地域環境に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・生活環境に関する情報収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・生活環境に関する整備、保全、支援活動に関する事業
- ・防災を目的とした情報の収集、提供活動、講演会に企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・防災を目的とした整備、保全、支援活動に関する事業
- ・災害時における情報の収集、提供活動に関する事業
- ・災害時における危険度判定、復旧作業、支援活動に関する事業
- ・地球温暖化防止に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・地球温暖化防止への取り組み、推進、支援活動に関する事業
- ・まちの景観に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・耐震、免震、耐風設計に関する情報の収集、提供活動、講演会の企画、実施、知識や技術の向上に必要な研修事業
- ・その他目的達成のために必要な事業